

## ○生命医科学研究科 医生命システム専攻

### 2021年度春学期

- ・ Elucidation of the autophagy-based unconventional secretion mechanism of DJ-1

### 2021年度秋学期

- ・ オートファジーを介したパーキンソン病関連タンパク質DJ-1の細胞外分泌メカニズムの解析
- ・ NRF3とSREBP2の協調によるコレステロール代謝制御メカニズムの解明
- ・ 紅参エキスによる口腔内抗酸化能向上の機序解明
- ・ 新規CαMKIV特異的阻害ペプチドによる破骨細胞分化制御
- ・ 非凝集型リン酸化タウの組織学的解析
- ・ Shiga toxin2の強毒性発現に関わる細胞内輸送機構の解明
- ・ LRP1の切断が過剰Selenoprotein P誘導性インスリン感受性低下に与える影響
- ・ γセクレターゼの基質選択性に関与するニカストリン糖鎖修飾部位の同定
- ・ 食品に含まれる終末糖化産物（AGEs）量に関する研究
- ・ Selenoprotein Pの翻訳を抑制する新規non-coding RNAの機能部位の同定
- ・ 膵癌における所属リンパ節CD169陽性マクロファージと予後との関連について
- ・ 好中球の活性酸素産生能に対する紅参エキスの影響とその機序
- ・ 各種脂肪酸の分極マクロファージおよび肝星細胞に及ぼす影響
- ・ パーキンソン病で増加するDJ-1の新たな修飾を増加させる条件の検討
- ・ NRF3-CTGF経路による膵臓がん悪性化機構の解明
- ・ 抗A型インフルエンザウイルス活性を示す誘導性アンフィソームの形成機構の解明
- ・ 超音波照射によるC. elegansの寿命への影響
- ・ 外因性一重項酸素が線虫の寿命におよぼす影響とS-アシルシステインによる予防効果
- ・ 3ヒドロキシ酪酸による生体のミトコンドリア機能の評価方法の試み
- ・ Smad3を標的としたTGF-βシグナルの選択的制御
- ・ 質量分析法を用いたマウス中枢神経系におけるquinoline-3-carboxamide作用メカニズム解明への試み
- ・ 大脳皮質と小脳におけるアミロイドβの凝集性の検討
- ・ イメージング質量分析法とショットガン解析を用いたI型糖尿病ラット腎の組織プロテオーム解析
- ・ C99結合ペプチドによるAβ特異的産生抑制とADモデルマウスへの投与の検討

- ・ ヒト表皮角化細胞における紫外線B波誘発性バリア機能低下モデルの作製およびハーブエキスによる保護効果の検討
- ・ タウの軸索局在および微小管重合能を決定づけるリン酸化部位の同定
- ・ ACAT I 選択的阻害剤によるA $\beta$ 産生抑制メカニズムの解析

#### 2022年度春学期

修了者なし

#### 2022年度秋学期

- ・ NRF3-TAZ経路による病態発症メカニズムの解析
- ・ 紫外線B波照射における表皮バリア機能評価モデルの作成とハーブエキスによる保護効果
- ・ エタノールが肝臓細胞のセレノプロテインPに及ぼす影響とそのメカニズムの解明
- ・ N型糖鎖修飾阻害剤によるA $\beta$ 産生抑制機構の解析
- ・ だしの糖化ストレス抑制作用に関する研究
- ・ p210 BCR-ABL PHドメインを標的としたペプチド性CML治療薬の開発
- ・ 神経細胞局所における微小管安定性の解析
- ・ 25-Hydroxycholesterolは抗酸化能の低下と脂質酸化経路の活性化によりシュワンモデル細胞にフェロトーシスを誘導する
- ・ コレステロールエステル化酵素ACATは悪性黒色腫の抗がん剤として有効な標的である
- ・ システインの増加は筋細胞におけるインスリンシグナルを抑制する
- ・ 筋萎縮性側索硬化症モデルマウスにおけるクルクミン誘導体GT863の作用の解析
- ・ 転写因子NRF3がメラニン産生に及ぼす影響の検討
- ・ 超音波照射による骨格筋細胞の酸化ストレス応答に関する研究
- ・ 過剰Selenoprotein Pによるセレン供給が創傷治癒に与える影響
- ・ Nefertineによる肝線維化抑制効果の検証
- ・ イメージング質量分析法を用いたメダカ脳内神経情報伝達物質の可視化
- ・ ナプス小胞ターゲット型cAMPプローブの作製
- ・  $\beta$ セクレターゼの基質選択性に関する研究
- ・ 免疫機能に着目した肝内胆管癌の組織学的解析
- ・ 膵臓がんのシステイン依存性におけるNRF3-xCT経路の機能
- ・ 破骨細胞分化におけるTet2/Tet3の役割の解明
- ・ 新型コロナウイルスのスパイクタンパク受容体結合部位を標的とした新規阻害薬の開発
- ・ SH-SY5Y細胞が分泌する物質によるSelenoprotein Pの発現抑制メカニズムの解析

- ・ 質量分析イメージング法を用いた嗅覚障害モデルマウス脳の組織メタボローム解析
- ・ イメージング質量分析法とx線位相差CTを統合したアルツハイマー病脳解析法の開発
- ・ Oral administration of W27 IgA attenuates cholestatic liver fibrosis in mice via modulation of gut microbiota
- ・ 黒豆の糖化ストレス抑制作用に関する研究